

# 町政に関する満足度調査結果

「町政に関する満足度調査」を令和4年7月に実施しました。20歳以上の町民の皆さん500人に協力を依頼し、232人から回答をいただきました。

町では、この結果を今後の計画や予算編成などに反映し、町民の皆さんに満足していただけるまちづくりを目指していきます。ご協力ありがとうございました。

結果の一部をお知らせします。



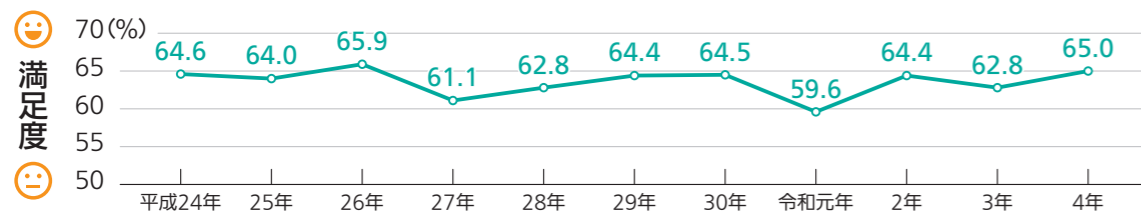
企画課みらい創生係 ☎028(677)6012

## 令和4年度 満足度 BEST 5

順位	施策	満足度(%)
1 (1)	循環型社会の推進	65.0
2 (3)	広報機能の充実	64.2
3 (12)	下水道の整備	63.9
4 (2)	総合情報館の充実	63.1
5 (4)	児童保育の充実	63.0

※( )内の数字は、前回の順位

## 総合満足度の推移



※満足度は、100に近いほど満足している割合が高いことを示しています。

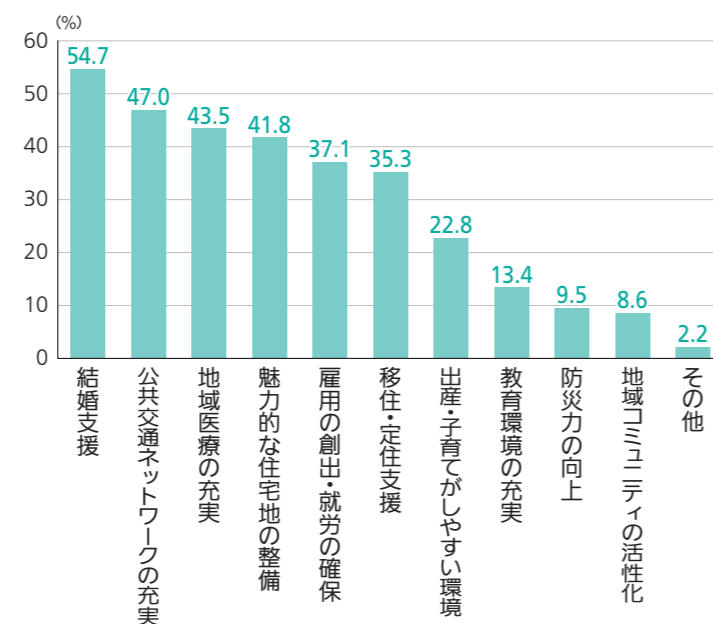
調査の結果について、宇都宮大学地域デザイン科学部中村祐司教授に分析をお願いしました。

### ■中村教授(宇都宮大学)のコメント(抜粋)

「人口減少対策として有効だと思われるもの」(複数回答可)の各種事業の中で「結婚支援」がトップで「公共交通ネットワークの充実」、「地域医療の充実」、「魅力的な住宅地の整備」、「雇用の創出・就労の確保」、「移住・定住支援」が続いた。

結婚後の出産を前提と考えてはいけないものの、行政による結婚支援は人口減少に対応する直接的な対応の一つであることは間違いない。住民のストレートな反応とも捉えられる。他の上位項目は人口減少に歯止めをかけるための町の環境整備となろう。

### 「人口減少対策として有効だと思われるもの」(複数回答)



あなたは、子育てに負担や不安を感じていますか。

## 「子育てに負担や不安を感じている」 24.2%

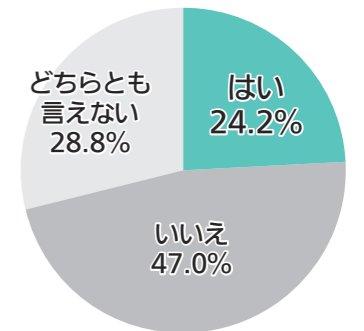


子育て世代の負担や不安の軽減のため、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談・支援を行う伴走型相談支援の充実と経済的支援(計10万円相当)を一体として実施することを検討しています。また、現在、償還払いとなっている高校生の医療費について

も、助成方法を現物給付とする検討を進めています。

※償還払い: 医療機関で保険診療分を支払ってから町に申請する方法

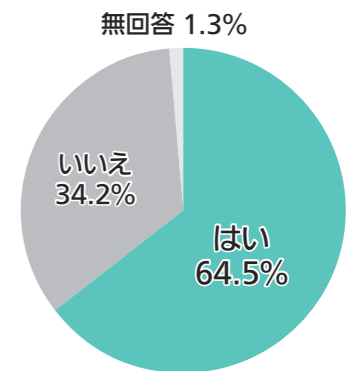
※現物給付: 医療機関で保険診療分を支払う必要がない方法



あなたは、塩分の摂取量を控えるような工夫をしていますか。

## 「塩分の摂取量を控える工夫をしている」 64.5%

町では、令和5年度から3年間を「健康づくり特別重点期間」と位置づけます。健康測定会の開催や、AIを使って健康診断結果から分析した生活習慣の改善アドバイスの個別通知の実施など、健康づくりへの意識を高めていく事業を行います。

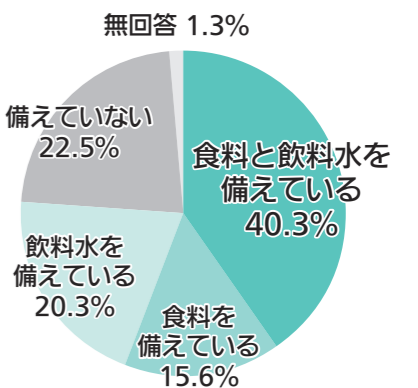


あなたの家庭では災害時に備えて、3日分相当の食料や飲料水などを備蓄していますか。

## 「食料と飲料水を備蓄している」 40.3%



全体の8割近い人が食料と飲料水の両方またはいずれかを備えているという結果となりました。町は、食料と飲料水の両方の備蓄につながるよう、町民の自助の意識を高め、家庭内備蓄に関する啓発を行っていきます。そして、さらなる防災意識の向上に向け、町内全域での地区防災計画の策定を推進します。



### ■まとめ

町では「町民主体のまちづくり」を目標とし、町民満足度調査や自治会との地域課題検討会、35人の町民で構成された町づくり委員会、パブリックコメント等を通じて、町民の声をお聞きしています。いただいた意見・要望を活かし「芳賀町に住んで良かった」と思っていただけのように、まちづくりを行っていきます。